



合格を果たし喜びを分かち合う金野君、数馬田校長と平間君(左から)

東大に2人現役合格

釧路湖陵高生 京大にも複数

釧路湖陵高校(数馬田敏校長)理数科を1日に卒業した吉田宏司君と金野栄太君が東京大学理科一類、二類に合格した。同校で現役生が複数合格

したのは初めて。また京都大学に望木智宏君、同工学部に平間大介君、一橋大商学部に宝方聡君が合格し、最高学府国立大学行きといわれる国立大学行き前期日程の合格者を発表

した。5人は、入学手続きや新生活に向けた準備をはじめている。このうち金野君と平間君は14日、同校を訪れ、数馬田校長

「ほっとする雰囲気作りを心がけた」と喜びの表情を見せていた。5人に共通するのは「あきらめずに目標に向かって挑戦する」思い。「周囲が高いところを目指し、励みになった」と互いをライバルに、支え

た。生徒たちのひたむきな努力をたたえたい」と目を細めている。同校は昨年度の現役生国公立大学合格率が5割を超え、着実に実績を伸ばしている。「夢を大きく、常に高いところを目指してほしい」と数馬田校長。新しい舞台に羽ばたく生徒たちにエールを送っている。

表。5人は、入学手続きや新生活に向けた準備をはじめている。このうち金野君と平間君は14日、同校を訪れ、数馬田校長「ほっとする雰囲気作りを心がけた」と喜びの表情を見せていた。5人に共通するのは「あきらめずに目標に向かって挑戦する」思い。「周囲が高いところを目指し、励みになった」と互いをライバルに、支えたいにして切磋琢磨(せつさたくま)してきた。理数科担任で学年主任の浅野泰弘教諭は「学年全体で志を高く、授業を大切に

た」と振り返る。進路指導部長の天内優教諭は「数年来、取り組んできた学校改革の成果。『行ける大学』から『行きたい大学』へと意識を変え、名実ともに進学校になった」と自信を深めた。数馬田校長は「受験はチームプレー。それぞれ励まし合

って目標に向かってきた。生徒たちのひたむきな努力をたたえたい」と目を細めている。同校は昨年度の現役生国公立大学合格率が5割を超え、着実に実績を伸ばしている。「夢を大きく、常に高いところを目指してほしい」と数馬田校長。新しい舞台に羽ばたく生徒たちにエールを送っている。

た」と振り返る。進路指導部長の天内優教諭は「数年来、取り組んできた学校改革の成果。『行ける大学』から『行きたい大学』へと意識を変え、名実ともに進学校になった」と自信を深めた。数馬田校長は「受験はチームプレー。それぞれ励まし合

って目標に向かってきた。生徒たちのひたむきな努力をたたえたい」と目を細めている。同校は昨年度の現役生国公立大学合格率が5割を超え、着実に実績を伸ばしている。「夢を大きく、常に高いところを目指してほしい」と数馬田校長。新しい舞台に羽ばたく生徒たちにエールを送っている。